

清掃業務の強行を阻止したぞ！



「TTSはただちに点呼場所を元に戻せ！」 4・1 籠原行動での漆原副委員長の発言

10月1日にJRから高崎鉄道サービス（TTS）に出向してちょうど半年がたちました。籠原は高崎車両センター籠原派出所という駅での併合・分割作業、車庫の入換え、電車の検査と修繕という仕事ですが、それがすべてTTSに外注化されました。高崎支社全体では約60名が出向になり、籠原ではその半数を超える34名がTTSに出向になりました。

● 私たちの力で阻止した！

今月1日から、「TTSは清掃作業もする会社だから」ということで、電車や駅、ホームの清掃作業が業務に組み込まれ、見習いを開始するということになっていました。3月25日にそういう勤務が発表されたわけです。ところが28日になって、突如この清掃作業の見習いが延期になりました。これは動労千葉と動労水戸とともにやっている出向無効の裁判で、JR側の弁護士が「作業内容は変わらない」と答弁書に書いていたので、私たちの闘いの力で阻止したんではないかと思えます（拍手）。

● 点呼場所の一方的変更は認められない！

しかしもう一つ、今日から日勤の点呼場所が駅のそばの詰め所から、1キロも離れた車庫に変えられました。ここで働いている人は遠くから電車で通って

いる人が多いのですが、そういう人たちは朝一本早く、夕方帰る電車も一本遅くと実質的な拘束時間が伸びるんです。そういうことも一切考慮せずに、一方的に点呼場所の変更をしてきました。私たちはあくまでも点呼場所はこちらでと要求をして、これからまだまだ闘っていかねばならない。

さらに10月には、業務の拡大ということで、高崎や新前橋でいままで外注化されていなかった部分も外注化されようとしています。私たちは、今でもこの外注化が、偽装請負を引き起こすと反対しています。会社は「偽装であるかどうかはJRと鉄道サービスの問題だ」と、現場で働いている労働者には関係ないような言い方をしている。しかし実際に働いているのは私たちであります。

実際ここでの分割と連結作業、車庫入れの作業の中で、線路の番線が急遽変わったりするわけです。先日も夜11時ぐらいになって、急に番線が変わるということがあったわけですけど、そのときにTTSの作業責任者もJRの構内の助役も、寝ていないわけですよ。直接自分の担当だったわけですけど、JRの駅員からTTSの作業責任者を経ないで、直接連絡が来ました。これは偽装請負の指揮命令なんです。私たちはあくまでも反対し、摘発していこうと考えています。こういう状況を一日も早く解消させるために、これからもがんばっていきますので、よろしく願いいたします（拍手）。

4月27日

No112

国鉄高崎動力車連帯労働組合

（連絡先：srkcjp@yahoo.co.jp TEL/FAX 048-722-7107）

NEW! 支援する会・熊谷のHP <http://kumashien.web.fc2.com/>

安全無視の駅の全面外注化絶対反対

7・1 行田・北鴻巣駅の外注化を阻止しよう！

J R高崎支社は、ついに6月1日から群馬藤岡と栃木駅、7月1日から行田・北鴻巣・佐野駅の外注化を強行すると発表しました。駅の外注化はコストカットのためだけの偽装請負であり、駅の労働者をすべて非正規職にたたき落とす攻撃です。そればかりか安全を破壊し、すべての乗客の命を危険にさらすものです。ところが東労組や国労の幹部が団交でこれを容認したため、J Rの果てしない外注化攻撃が一挙に始まろうとしています。

私たちは駅の全面外注化・非正規職化攻撃に絶対反対して、エルダー社員もふくめてすべての駅の労働者が、「駅の外注化に反対だ」ときっぱり態度表明し、出向拒否などあらゆる非協力闘争に決起することを呼びかけます。

● 駅の外注化は安全破壊の偽装請負だ！

そもそも駅の業務は鉄道の運行と一体です。駅の社員は事故やトラブルが起こったときに、列車の運行や乗客の安全を守らなければなりません。しかし業務を外注化した場合、J RとT T Sの現場同士が危険な状態を回避するために直接連絡を取ることが、必ず偽装請負になってしまいます。旅客がホームから転落した時でも、所属会社が違うので社員同士がスムーズに協力することができません。このような偽装状態で安全が守られるはずがありません。

● 「定年退職者の職場の確保」は口実に過ぎない

J Rや東労組は定年退職者の職場の確保のためには仕方がないといっていますが、外注化を進めるための口実に過ぎません。実際無人駅の拡大は明らかにこれと矛盾しています。政府の年金制度の改悪に乗じたこんなペテンにだまされていたら、あらゆる職場が外注化され、非正規職化されてしまいます。これは駅だけでなく、労働者階級全体の未来を奪う大攻撃です。

● 青年も管理職も出向に出される！

首都圏では4月1日からステーションサービスなる駅専門の外注会社で作られ、全面的な駅の外注化が始められようとしています。こんなことを許していたら、エルダー社員や50代だけでなく、入社したての青年労働者もみな出向に出され、非正規職にさせられてしまいます。J Rはこうして正社員をみんな非正規にし、超低賃金の不安定雇用にすることによって、ますますぼろ儲けをしようとしているのです。こんなことが許せるか！

いまが駅の外注化を阻止する最大の山場です！ 籠原で外注化と闘う仲間、動労連帯高崎とともに闘いましょう！

**公務員賃金7・8%引き下げ粉碎！ 賃金破壊・首切り自由を許さない！
民営化・外注化・非正規職化阻止！ 今こそストライキと国際連帯を！**

5・1新宿メーデーへ

▼ J R貨物本社抗議闘争

賃金削減絶対反対！ 国鉄分割・民営化のツケを労働者に転嫁するな！

午後0時 J R新宿駅東南口集合（午後1時まで）

▼ デモ

午後2時 新宿中央公園「水の広場」集合（新宿区西新宿2-11）

午後2時30分 デモ出発

▼ 集約集会

民営化・外注化阻止・解雇撤回！ 非正規職撤廃！ 国鉄1047名解雇撤回へ10万筆署名運動を推進し、6・9国鉄闘争全国運動大集会へ総結集を！

午後3時30分開場 3時45分開会

新宿文化センター（新宿区新宿6-14-1）

よびかけ 動労千葉・動労総連合